

# Emergency Watch



## 神戸こども初期急病センター



2013年3月受診者数：2661人

### 訴え

- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 1. 発熱 | : 1642人 (1354人) |
| 2. 咳  | : 1062人 (182人)  |
| 3. 鼻汁 | : 848人 (16人)    |
| 4. 嘔吐 | : 707人 (361人)   |
| 5. 腹痛 | : 494人 (83人)    |

(カッコ内は、その症状を主な訴えとして来院した患者数)

### 疾患頻度

- |                  |        |
|------------------|--------|
| 1. 急性上気道炎・咽頭炎    | : 823人 |
| 2. 感染性胃腸炎        | : 656人 |
| 3. インフルエンザ       | : 297人 |
| 4. 気管支喘息・喘息性気管支炎 | : 154人 |
| 5. 気管支炎・肺炎       | : 106人 |

## 今月のワンポイント！

4月に入りいよいよ新学期となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新たな気持ちでお仕事や勉強に励んでおられることと存じますが、この季節、花粉症の症状がみられている方も多いかと思います。春の陽気と相まって眠くなることもしばしばです。大事な会議や授業、車の運転などで居眠りをしないように十分ご注意ください。

神戸こども初期急病センターの3月の総受診者数は2,661人で、前の月(3月)とほぼ横ばいでした。そんな中受診された理由として、最も多かったのはやはり発熱で1642人の方が受診されました。インフルエンザはそのうち670人の方に検査をして、A型が76人、B型は138人でした。寒い季節の終わりごろはB型が流行りやすくなりますが、今年もその傾向がみられています。熱の他には、咳、鼻水、嘔吐や下痢といった症状で当センターを受診されています。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、みなさんどうぞご注意ください。

さて、インフルエンザと言えば最近お隣の中国・上海で鳥インフルエンザの人間への感染が報告されています。一部の方はお亡くなりになっており、感染すると重症化するおそれがあります。まだ日本へ上陸したとの報告はありませんので過度に怖がる必要はありませんが、特にゴールデンウィークなどで海外に渡航される方は、外務省のホームページ

「海外安全ホームページ」などで常に新しい情報を確認してからお出かけください。

